

陽明高等学校・陽明高等支援学校スクールポリシー

令和8年4月改訂

I グラディエーション・ポリシー（高校卒業までに育成を目指す資質・能力に関する方針）

1 育成を目指す資質・能力

(1) 人間関係形成・社会形成能力（かかわる力）

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるコミュニケーション能力とともに、自分の役割を果たしつつ他者と協働して理想の社会を積極的に形成することができる力。

(2) 自己理解・自己管理能力（ふり返る力）

「好き」を育み「得意」を伸ばす自立した学習態度や生活習慣を身に付け、自分の可能性を信じた自己肯定感を土台に、自己の成長を目指して常に自分の在り方をふり返りながら責任ある行動ができる力。

(3) 課題解決能力（やりぬく力）

基本的な知識と技能を身に付け、自ら課題を発見し、情報を収集・分析して思考を深めながら課題の本質を見極め、改善・解決案の提示・計画立案・実行することができる力。

(4) キャリアプランニング能力（みとおす力）

常に先を見通した目標設定と達成する喜びを積み重ね、自分が社会で果たす役割や働くことの意義を理解し、自ら舵取りして将来の生き方やキャリアを設計しながら、社会参画や地域未来を創造しようと学び続ける力。

II カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施に関する方針）

1 陽明高等学校（総合学科）

(1) 普通教育及び専門教育を総合的に実施し、生徒が自己の適性・興味・関心や進路に基づいた選択ができるよう、4つの系列（①アカデミック系列、キャリアサポート系列、③ライフ系列、④情報系列）を開設する。

(2) 1年次に「産業社会と人間」を設定し、「総合的な探究の時間」を全学年に置くことでキャリア教育を推進するとともに、2年次・3年次には独自の時間割で各種大学、専門学校、就職などの進路に応じて、自分の興味・関心・必要な科目を学習できるようにする。

(3) 選択授業や学校行事、部活動等を通して、総合学科と総合産業科の交流を充実させ、インクルーシブ教育の充実を図る。

2 陽明高等支援学校（総合産業科）

(1) 2・3年次に希望や進路にあった科目を選択し、多種多様な職業教育を学べるよう教育課程を編成する（①農業 ②工業 ③流通・サービス ④福祉）

(2) 社会自立・職業自立に向けて、計画的に就業体験を実施すると共に、教科職業を継続的に実施し、基本的生活習慣の確立と社会参加・自立にむけた意識の高揚を図る。

(3) 授業や学校行事、部活動等を通して、総合学科と総合産業科の交流を充実させ、インクルーシブ教育の充実を図る。

III アドミッション・ポリシー（生徒募集に関する方針）

1 チャレンジする生徒

(1) 自分の進路を前向きに考え、目標に向かって努力しようとする生徒

(2) 確かな学力を身につけ、社会の変化に対応できる実践力を身につけようとする生徒

2 規範意識・思いやりのある生徒

(1) 自他の生命と人権、多様性を尊重し、思いやりがあり、互いに協調し支え合う生徒

(2) 学校のルールや社会のマナーを守り、協力して学校生活を送ることのできる生徒

(3) 日頃の生活習慣を整え、遅刻や欠席が無いように心がける生徒